特集

新発田の春はすぐそこに

新発田の春が待ち遠しい！

もうすぐ、うららかな春が訪れようとしています。長い冬を越え、ようやく迎える暖かな季節を、写真の子どもたちのように、皆さんも心待ちにしているのではないでしょうか。

思わず笑みがこぼれてしまうような美しい景色や、春を感じられる品々がまちに彩りを添える季節は、すぐそこに来ています。そして、それぞれの思いを胸に、私たちに新発田の春を届けてくれる方々がいます。

今年の春はたった一度きり。これまで外出を控えていた方も、3つの密に気を付けながら「新発田の春」を探しに出かけてみませんか。

歩いて出かけよう！

新発田の春さがし

新発田のまちを歩いて散策すると、さまざまな春が見つけられるかもしれません。景色を見ながらゆっくりと、健康づくりも兼ねてアクティブに。自分のペースで新発田の春を探しに行きませんか。

歩く時のポイントを
新発田市総合型地域スポーツクラブ
「とらい夢（むい よべ）」伊與部 悟志さん
に聞きました！

ポイント 歩く前の準備

準備運動をしましょう
足首回しや膝の屈伸など、準備運動をすると体がほぐれてけがをしにくくなります

足や目的に合った靴を履きましょう
ウォーキングに適した靴を履くことで疲れにくくなります

飲み物は持ちましたか
のどが渇いたと感じる前に水分を補給しましょう

歩数計を活用しましょう
歩数が分かると、歩く楽しみが増えます

ポイント 歩く時は姿勢よく！

せっかくたくさん歩いても姿勢が悪いと体に負担がかかったり、健康への効果が小さくなってしまったりします。良い姿勢を意識して、楽しく歩きましょう。

歩くときは、車通りが多い道や、歩道がない道を避け、安全な道を選びましょう

良い姿勢

新発田の春を知らせよう！

市や新発田市観光協会では、新発田の景色などをインスタグラムで発信しています。皆さんも「新発田の春」を見つけたら、下記のハッシュタグをつけて投稿してください。

— 新潟県新発田市 —
#しばたじまん

— 新発田市観光協会 —
#しばたびより

新発田の春を伝える人・守る人

私たちに、新発田らしい春の風景や品々を届けてくれる方々をご紹介します。

▲加治川を愛する会提供

チューリップ（切り花）

アドバンファームしばた
本間 望（のぞむ）さん

チューリップは「新潟県の花」として知られています。以前、仕事で仙台市に行った時に花屋をのぞいたら、「北越後」と書かれたチューリップが並んでいるのを見つけました。新発田で育った花が県外で売られているのを見て、とても感動したことを覚えています。

コロナ禍をきっかけに、多くの方が花に目を向けてくださり、切り花の需要は伸びています。花は日常に彩りを添え、心を豊かにしてくれるものだと、改めて気付かされました。春は出会いや別れ、祝いごとが多い季節です。今だからこそ、ふだんは花を買わない方も、花を贈って誰かに気持ちを伝えたり、花を見て温かい気持ちになってもらえたりしたらうれしいです。チューリップは色や形が多種多様なので、贈る相手や気分に合わせて、楽しみながら選んでみてください。

桜

加治川を愛する会 会長
鬼嶋（きじま） 正之さん

私たちは、桜の植樹などを通して、これまで多くの人が努力して育ててきた加治川桜堤を継承していくための活動も行っています。

約８年前からは、会員が撮影・作成した桜堤の絵はがきを、新発田市と聖籠町の中学生に卒業の記念として贈っています。これは、子どもたちの心の中にも「桜を植えたい」という思いを込めて、毎年続けているものです。

子どもたちには、ふるさとを大切にしてほしいですし、それはそこで育った自分を大切にすることでもあります。そして広い世界へ羽ばたき、もしも疲れたときには、ふるさとの風景を見て元気になってもらいたいですね。

人には、誰にでも原風景があると思います。新発田の皆さんの原風景とも言える桜堤を守り続けることで、ふるさとはいつも見守っていると伝えられたらと思います。

【同会主催】加治川桜堤ウォーク2021

春を感じながら桜堤を歩きます。

とき＝4月10日㊏午前9時30分～11時30分
（午前9時集合）
集合場所＝加治川治水記念公園
参加費＝無料（抽選でプレゼントがあります）
その他＝マスクを着用してください
問合せ先＝同会 宮嶋（☎090-5810-8115）

アスパラガス

（株）高田農園
佐久間 聖（ひじり）さん　高田 和直さん

新発田のアスパラガスは、3月後半から収穫が始まり、春は一番味が濃くておいしい時期です。市内では朝収穫した作物を、早ければ昼には店頭に並ぶように出荷しているので、新発田の人は本当に新鮮でおいしいものを口にできていると思います。

アスパラガスは苗を植えてから、ある程度の太さになるまで4年ほどかかるなど、手間のかかる野菜です。それでも、先輩方が一生懸命栽培を続けて、今では市の特産物になっています。私たちもそれに恥じないようなおいしい作物を作って、新発田の皆さんに味わっていただけたらうれしいです。市内には約130ものアスパラガス農家があります。直売所に行くと、生産者の名前が書かれているので、色んな方のアスパラガスを食べ比べて、お気に入りのものを見つけるのも楽しいかもしれません。

新発田の春を伝える人・守る人

お菓子

かつや菓子舗
（パティスリー カツヤ）
片桐 一成さん

お菓子は、味はもちろん見た目でも、人を笑顔にすることができるものだと思っています。春には桜をイメージしたものやいちごを使うなど、季節感を表現して、皆さんに喜んでもらえるお菓子を考えながら作っています。また、食材は旬のものを使い、安心して食べてもらえるようにできるだけ地元のものを使うことを大切にしています。お客様から、「おいしかった」という言葉をいただき、私が笑顔にさせてもらうこともあります。

当店は祖父の代から約80年続いていますが、城下町で和菓子文化が盛んだった新発田には、老舗のお菓子屋がたくさんあります。ほかのお店でも春にちなんだ商品を工夫して作っていますので、ぜひ、お菓子を通じて季節を感じていただきたいです。そして、食べてくれた方が笑顔になってくれるとうれしく思います。

ひと足はやく 春さがし
しばた春マルシェ in 札の辻広場

農産物は
JA北越後が出張販売

新発田の春を感じられる品々を取りそろえ、販売会を開催します。ぜひ、お越しください。

日時＝3月12日㊎・26日㊎午前10時～
（なくなりしだい終了）

会場＝ヨリネスしばた札の辻広場

内容＝越後姫、チューリップ、春を感じられるお菓子など新発田の特産品を販売します

新発田の特産品が皆さんを待っています！

新発田の
いちごと言えば
やっぱり「**越後姫**」

ホワイトデーや
贈り物に最適な
「**チューリップ**」

JA北越後
おすすめの
旬の「**新鮮野菜**」

春の息吹を
感じさせる
「**お菓子**」

など

「おいしい」が応援につながる

「新発田の春」を味わおう

春を感じられるおいしいものを味わって、市内のお店を盛り上げましょう！

桜ロール 136円
伊藤菓子舗（本町3、☎22-6232）

越後姫ドライフルーツ羊羹 1296円
寿堂（大手町4、☎22-2831）

さくらプリン 300円
くまさんマドレーヌ（さくら風味） 130円
かつや菓子舗（パティスリー カツヤ）
（中央町4、☎22-3858）

チェリーブラッサム 411円
ニューフタバ
諏訪町店（諏訪町2、☎24-5777）
緑店（緑町3、☎23-6760）

琥珀糖 180円
（株）宮野食品工業所（中田町3、☎26-7745）

越後姫のパフェ 432円
新柳本店
（諏訪町3、☎22-3025）

桃の花、風光る ほか 各230円
菓子處 やまの辺（住吉町1、☎22-2270）

焼きドーナツ桜 237円
ル・トレフル（富塚町2、☎26-9680）

※価格は全て税込みです。

新発田の春を見つけに出かけよう！

市内には、春を感じることができる場所がたくさんあります。散歩やウォーキングをしながら、春を探しに出かけてみませんか。

紫雲寺地区

県立紫雲寺記念公園
岩﨑 沙樹さん

県立紫雲寺記念公園

梅・菜の花・水仙・チューリップなど、時期ごとにさまざまな花が楽しめます。

加治川治水記念公園

桜のほか、黄色が鮮やかな紫雲寺地区の花「レンギョウ」も見ることができます。

加治川地区

桜公園

約100種類の桜があり、長い間花見が楽しめます。

大峰山橡平（とちだいら）サクラ樹林

少し足をのばして、ハイキングはいかがですか？

地域おこし協力隊
（観光DMO担当）
佐藤 和紀（かずき）さん

豊浦地区

市島邸

約200本の梅がかわいらしい花を付けます。邸内をゆったり散策しませんか。

滝沢のミズバショウ群落

滝沢ふれあいセンターから集落内の坂道を約800m登った突き当たりに駐車場があります。駐車場から徒歩約7分のところにあります。

新発田地区

新発田城

新発田のシンボル、桜の名所です。

カルチャーセンター

桜のトンネルをくぐってみよう！

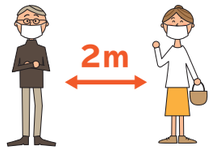
寺町

風情あるまち並みを歩きながら、春を感じませんか？

お出かけのときは「新しい生活様式」を忘れずに

マスクを着用する

人との距離を2m以上とる



ていねいに手洗い・消毒をする

3つの「密」を避ける

換気の悪い「密閉空間」、人が集まる「密集空間」、間近で会話をする「密接場面」の3つがそろうと、集団での感染が発生する危険性が高まります。